



医療法人 光仁会
南部厚生病院

緩和ケア病棟のご案内



残された時間を自分らしく穏やかに

南部厚生病院 院長 池田 真



当院は埼玉県春日部市に於きまして、長年慢性期医療を中心に地域に根差した医療貢献を大切にして参りました。

【病める人に対し、良き奉仕者たれ】の指針を我々の理念とし2022年度で法人開設50周年を迎えました。

当病院の緩和ケア病棟では、がんによる身体的な痛み・苦しさを取る治療を行います。また、闘病中しばしば起こるつらく耐えがたい精神的な痛みにも、寄り添いながらしっかりと治療を行います。そしてそれは患者様だけでなく、ご家族様の想いを大切にすることも重要と考えており、出来る限りのご支援をさせて頂いております。

スタッフ一人一人、ここで働くみんなが入院中の患者様へ寄り添う気持ちをもって、患者様の、今そこにあるがんの痛み・苦しさ・辛さをできるだけ小さくしていきたいと考えております。

リハビリでの機能強化推進、地域連携にてご自宅への一時帰宅も推奨

南部厚生病院 緩和ケア内科部長 医師 百木 義光

- ・ご生活の質の維持のための病棟内リハビリを促進し、ご自分らしい人生の最後を支援して参ります。
- ・数日でも住み慣れた自宅での想いを大事にし、ご体調が不調になった場合の再入院の体制を構築しながら、ご自宅への一時帰宅をバックアップして参ります。

癌患者が一番恐れるのは痛みの中で苦しみながら逝くのではないかと、という不安を多くお聞きします。

緩和ケア病棟ではお体の痛みは勿論の事、そんな怖さから来る心の痛み、自分の存在意義を問う魂の苦しみなどを様々な専門職より関わりを深く持つことで心身を和らげられるよう工夫しております。

入院期間中は患者様の心穏やかなご生活、ご家族やご自身の事をゆっくり考えられる時間を持って頂く事が大切だと考えております。

一日一日を大切に過ごしていただくために

南部厚生病院 看護部 緩和ケア病棟 師長

私達の緩和ケア病棟は、患者様のやりたいこと、やれることをサポートし、一日、一日を大切にします。

患者さんや御家族が希望する生活が実現できるように必要なお手伝いを、可能な限り致します。

緩和ケア病棟から退院、転院することもできます。緩和ケア病棟は最期を迎える場所ではなく、はじまりの場所にもなります。

患者さんの人生はその人のものです。医療者の価値観ではなく、あなたごどのように生きてきたのか、生きていくのかを支える事を大切にしています。



患者さんやご家族が希望する生活が実現できるようにサポートします。

痛みをはじめとする体の辛さに対しては、症状が楽になる薬剤の提案をして、患者さんと相談しながら投与します。身体的な苦痛を緩和する目的は、患者さんやご家族の、お風呂に入りたい、家族と散歩に行きたい、自宅に帰って身辺整理をしたいなどの希望に沿うためです。

家族に迷惑をかけてしまっていること、治らない病気でありながら入院生活を続けることでの経済的な負担、自分で出来ていたことが出来なくなっていく喪失感、そのような辛さ（スピリチュアルペイン）に対して、看護師だけでなく理学療法士、ソーシャルワーカーと相談し少しでも心配事、不安、辛さが緩和されるようにケアをしています。

その日一日を満足して過ごしていただけるようサポートします。



医療スタッフがチームでお手伝いいたします

緩和ケア認定看護師2名

薬剤師、理学療法士、管理栄養士、医療ソーシャルワーカー

生活の質を維持するリハビリテーション

体調を少しでも健やかに保ち、自分らしい療養生活を送っていただけるよう、1日20分～40分程度のリハビリを行っています。個々にあったリハビリもお受けいただけます。



気分転換を兼ねた歩行練習



状態に応じた移乗練習

春の行事食（普通食）



春の行事食（ペースト食）

季節を感じられる食事の提供

医師の指示のもと、その方に合った形態でお食事を提供させて頂いております。主食は、ご飯、お粥、粥ゼリー、おにぎり、そうめん、パンなどから食べられるものをお選びいただけます。

ご要望に応じて、アイス、ゼリー類、ヨーグルト、牛乳、フルーツ、梅干し類や少量で高カロリー栄養補助食品等もご提供させて頂いております。

緩和ケア病棟入院条件

1. 悪性腫瘍と診断され、積極的な治療が終了し苦痛の緩和を主としている患者様
2. 原則として、患者様はがんであることをご存知で、がんを治す治療ができないことを理解し、緩和ケアを希望されている
3. その他、当施設にて対応できない医学的状況（人工透析、頻回の輸血、血小板輸血など）ではないこと
4. 患者様が緩和ケア病棟での療養を希望されている
5. 入院が必要な苦痛症状がある

フロアマップ

3F

スタッフステーション
病室
食堂・談話
屋上庭園



2F

スタッフステーション
病室
相談室
食堂・談話



1F

診察室
点滴・処置室
相談室
ラウンジ・待合
多目的室
家族控室



- 無償室 2F 18床
3F 4床
- 有償室 2F 2床
3F 6床



玄関

患者様がご家族と共に一日一日を大切にお過ごしいただけるような環境を整えております。

1F



エントランス



ラウンジ



家族控室

1Fには家族控室をご用意しております。ご希望の際には、ご家族もお泊まりいただけます。

家族控室

- ・ 事前予約はありません。一家族一部屋までのご使用です。
- ・ 患者さんへの付添い以外の理由での利用はできません。
- ・ 原則1泊2日で、寝具代として1泊1,100円(税込)が必要になります。

家族控室にはお部屋ごとに、洗面・浴室を完備しています。



多感な患者さんの心情に応えるため、 個室を多くご用意し、心を癒す空間づくりを目指します

2F



特別個室



絹の湯 (機械浴)



食堂・談話室

2Fには特別個室がございます。重厚感あふれる広々としたお部屋でゆったりと過ごせます。2Fのお風呂は座ったまま入れ、体のすみずみまで細やかな気泡で包み、体の芯まで温めます。

病室

有償個室代などの詳細は当院相談員にご確認ください。

- ・ 特別個室、有償個室、無償個室、2人部屋があります。
- ・ 病状に応じてお部屋を移動させていただくこともあります。
- ・ 無償室をご利用される場合、お部屋の希望はできません。予めご了承ください。
- ・ 病状が落ち着き、入院生活が長くなることが予測された場合は、併設している療養病棟、もしくは転院を検討していただくこともあります。



無償個室



畳のスペースが付いた有償個室もございます

3F



有償個室



スタッフステーション



食堂・談話室

3Fには屋上庭園があり、天気の良い日には外へ出て季節を感じながら時間を過ごすことができます。

入浴

- ・ 機械浴室を2Fと3Fに一つずつ設置しています。
- ・ 入浴は予約制です。入浴時間は10時から15時までとなります。
- ・ 援助が必要な方は、2F絹の湯、3F桐の湯にて看護師介助での入浴となります。



桐の湯 (機械浴)



ふじみの湯

食堂・談話室

- ・ 製氷機：氷のみ、氷＋水、冷水から選んでご利用ください。
- ・ 電子レンジ：汚染した際には拭き取りをお願いします。
- ・ 冷蔵庫：見やすいところに部屋番号と日付を記入してください。
- ・ キッチン：利用される際にはスタッフにお声がけください。匂い、煙の出るものを調理する際はご相談ください。



入院費のお支払い

会計窓口：本館 1 階受付で全日 9 時～ 17 時まで受け付けております。

※お支払い方法につきましては別紙をご参照ください。

入院手続きに必要なもの

- 健康保険証 高齢受給者証 後期高齢者医療被保険者証 限度額適用認定証
- 障がい者手帳 重度心身障がい者医療受給者証 指定難病医療受給者証
- 介護保険証 印鑑（ご本人のもの 1 つ・身元保証されるかた 1 つ・連帯保証されるかた 1 つ）
- 保証金 5万円 または 10万円

（現金またはクレジットカード払い、お部屋代によりいずれかとなります）

- 入院時必要書類（入院誓約書等）は、入院当日または 7 日以内にご提出ください。

入院セット内容

ディスポおしぼり（白）	Tシャツ（2種類）又は肌着	水呑み
おしぼりタオル（白）	パンツ・ショーツ・トランクス	コップ
フェイスタオル（白）	靴下（3種類）	歯ブラシ・歯磨き粉
バスタオル（白）	カーディガン又はベスト	入歯ケース
食事用エプロン	バスローブ	ポリデント（入歯洗浄剤）
寝巻・パジャマ（甚平型・上下式・拘縮対応型） 又は パジャマ（上下式）	ショール	ハミングッド（口腔ケアスポンジ）
日中着（上下式）	ボックスティッシュ	ネット式私物衣類洗濯 要相談



面会

感染予防対策から制限をさせて頂く場合がございますので、適宜ご確認ください。

- ・緩和ケア病棟の正面玄関は24時間施錠しています。面会の際はインターフォンを押してください。
- ・面会の際は、ナースステーション前の面会簿をご記入ください。面会証をお渡しいたします。
- ・ナースステーション前に消毒液があります。手指消毒をしてから病室にお入りください。
また、検温もさせていただきます。
- ・マスクはご準備して装着をお願い致します。病院本館玄関スペースにマスクの販売機もご用意しております。
- ・お帰りの際は、面会証をお戻しください。

（感染状況によっては面会をお断りする場合があります。）

付き添い

ご希望の場合、看護師にご相談ください。

付き添いベッドをご希望の場合は、寝具代として1泊1,100円(税込)が必要になります。

外出・外泊

病棟看護師へお声がけ願います。

洗濯

- ・ 2階にコインランドリーがあります。使用時間は7時～19時までです。
- ・ 料金は運転コースによって異なりますが、300円～500円です。
- ・ 両替機がありませんので100円玉をご用意ください。
- ・ 洗剤をご用意ください。
- ・ 介助が必要な場合は、スタッフに声をおかけください。



2床部屋ご利用について

- ・ お部屋の電気は6時点灯、21時消灯です。
- ・ 消灯後でもヘッドライトは使用できますが、同室の方への配慮をお願いします。
- ・ テレビの使用にはテレビカードが必要です。
テレビカードは2階の廊下奥の自動販売機で購入してください。
両替機はありませんので、1000円札をご用意ください。
- ・ 使用途中のテレビカードの返金については、病院本館待合スペースの精算機をご利用ください。
- ・ テレビを視聴される場合は、イヤホンをご用意いただき他入院患者様へのご配慮をお願い致します。
- ・ 携帯電話の使用については各階の食堂・談話室でご使用いただけますようお願い致します。



インターネット

無料 Wi-fi をご利用いただけます。

嗜好品

- ・ 喫煙は禁止です。
- ・ 飲酒、ペットの面会はスタッフにご相談ください。

その他

- ・ 訪問歯科や出張理美容を希望される場合は、病棟看護師にご相談願います。
- ・ ご意見、ご要望、ご提案などがありましたら、病棟看護師へ直接ご相談ください。
- ・ ご意見やご質問などをいただくために、院内各階にご意見箱を設置しております。
いただきましたご意見等は院内で確認と検討を行い、お返事を掲示します。

やりたいこと、やれることをサポートします。

気軽に看護師にお伝えください。

交通のご案内

電車をご利用の方

- ・東武伊勢崎線(東武スカイツリーライン)「武里駅」西口より徒歩約20分(約1.5km)
- ・東武伊勢崎線(東武スカイツリーライン)「せんげん台駅」より1番バス停 朝日バス「ウイングハット春日部」行バス約10分、「白百合団地入口」下車、徒歩約3分

※ 武里駅は、特急・急行電車は停まりませんので、ご注意ください。急行電車をご利用の場合は、せんげん台または春日部で各駅停車にお乗り換えください。



お車をご利用の方

(無料駐車場80台完備)

- ・国道4号よりお越しの方は武里駅入り口交差点を武里駅方面へ。約2km程直進し、東彩ガスさんを過ぎ左手方面に当院が見えます。
- ・国道16号よりお越しの方は南平野交差点を武里方面へ。その先、Y字路を左方面へ約1km程直進。増田新田交差点を過ぎ、右手方面に当院が見えます。

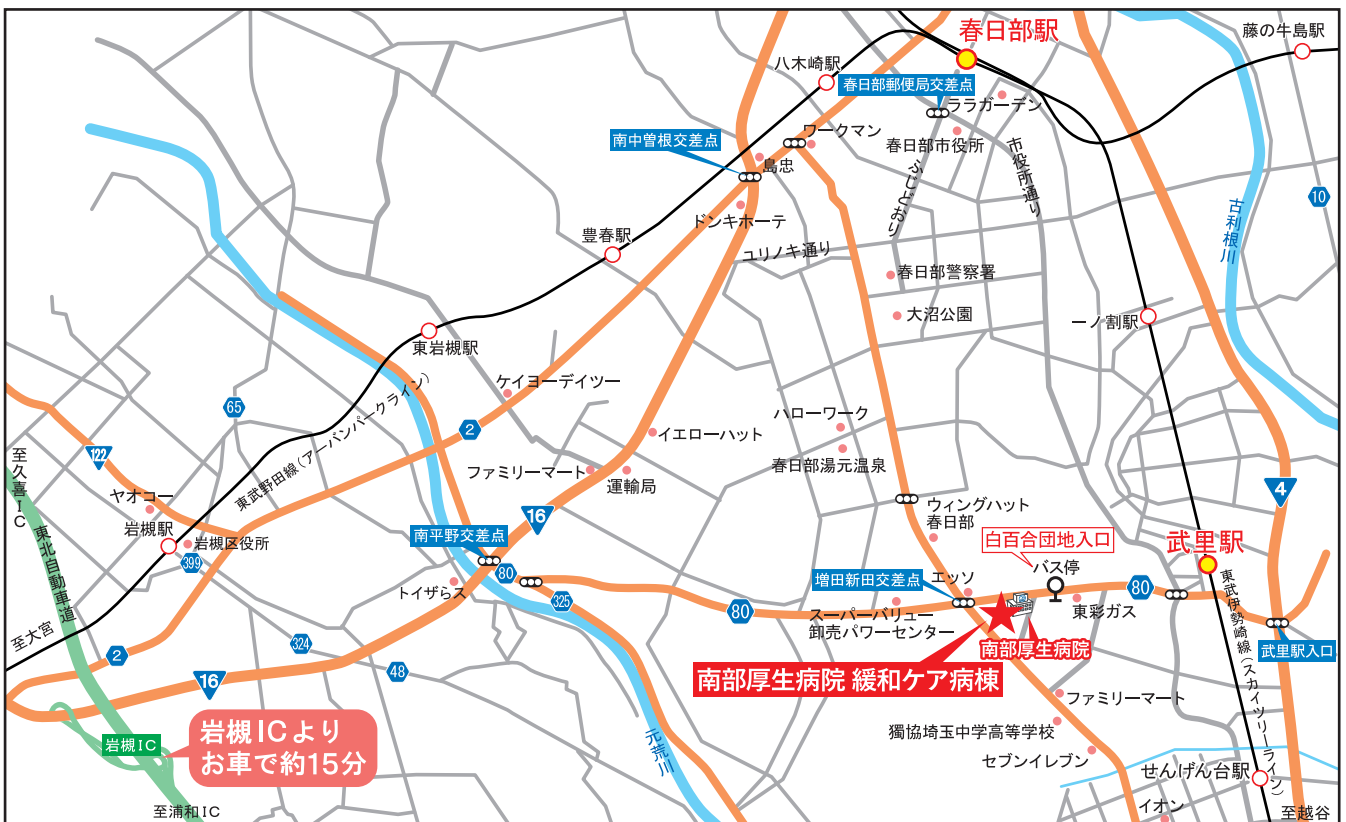


緩和ケア病棟へのお問い合わせは
地域医療連携室まで

直通 048-736-1521

FAX 048-736-1600

受付時間：月～金 9:00～17:00
土 9:00～12:00



聖光会メディカルケアグループ
医療法人 光仁会

南部厚生病院 緩和ケア病棟

<https://www.skmg.jp/nanbu-kosei/>

〒344-0021 埼玉県春日部市大場20-1 TEL 048-736-7511(代表) / FAX 048-736-8711